

## ノロウイルスについて。～その1～

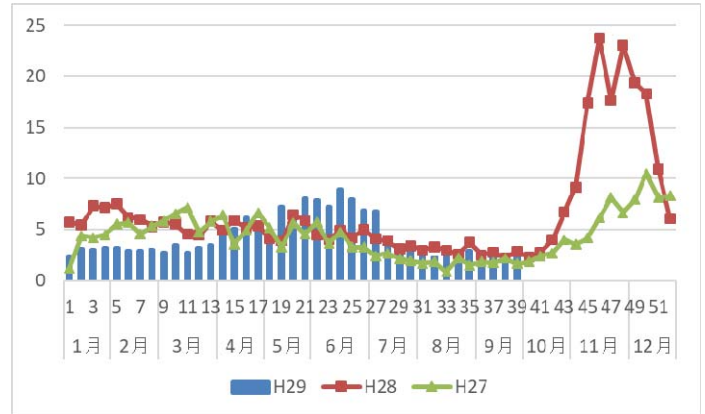
昨年、奈良県では10月中旬からノロウイルスGⅡ.2が保育園や幼稚園を中心に流行し、集団感染を多数引き起こしました。ノロウイルスの流行を最小限に抑えるためにも、気になる話題ではノロウイルスはどのようなウイルスなのか、どのように拡がるのか、対策はどうすれば良いのか等を順番に紹介したいと思います。

### ◆ノロウイルスとは

ノロウイルスは、感染すると激しい下痢や嘔吐を症状とする感染性胃腸炎を引き起こすウイルスの一種です。ヒトの小腸粘膜で増殖するウイルスであり、年中を通して検出されますが、特に冬季に流行がみられます。遺伝子型が多数存在するため、同じヒトが何度も感染することもあります。とても小さいウイルスですが、感染力は非常に強く、大規模な集団感染の原因となることもあり、衛生管理が重要となります。

### ◆流行状況

右の図は、ノロウイルスが原因病原体となることの多い感染性胃腸炎の過去2年間と今年の発生状況を比較したグラフです。昨年、奈良県では第46週に定点当たり報告数が20を超え、平成18年の大流行以来、10年ぶりの警報発令となりました。例年、10月頃から増加し始め11月から12月にかけてピークを迎えます。今年も例年同様にこれから増加することが予想されます。



### ◆感染経路

ノロウイルスの感染経路には、下記のようなものがあります。

- ①患者の糞便や嘔吐物から、手指を介して感染
- ②患者の糞便や嘔吐物から空中に飛び散ったウイルスを吸い込んで感染
- ③感染しているヒトが調理し、食品や調理器具が汚染され感染
- ④ウイルスに汚染されたカキなどの二枚貝を生または加熱不十分で食べて感染
- ⑤ウイルスに汚染された水などを飲んで感染



### ◆治療方法

現在のところ、ノロウイルスに効果のある抗ウイルス剤はありません。ノロウイルスに感染した場合、下痢や嘔吐を繰り返すことで脱水症状を引き起こすことがあります。水分補給や栄養補給を十分に行いましょう。また、止し薬（いわゆる下痢止め薬）は、病気の回復を遅らせることがあるので使用しないことが望ましいでしょう。

### ◆予防方法

ノロウイルスのワクチンはありません。トイレの後、調理前、食事前など流水と石けんを用いて手洗いを行いましょう。また食品は加熱して食べ、調理器具の洗浄もしっかり行いましょう。

